

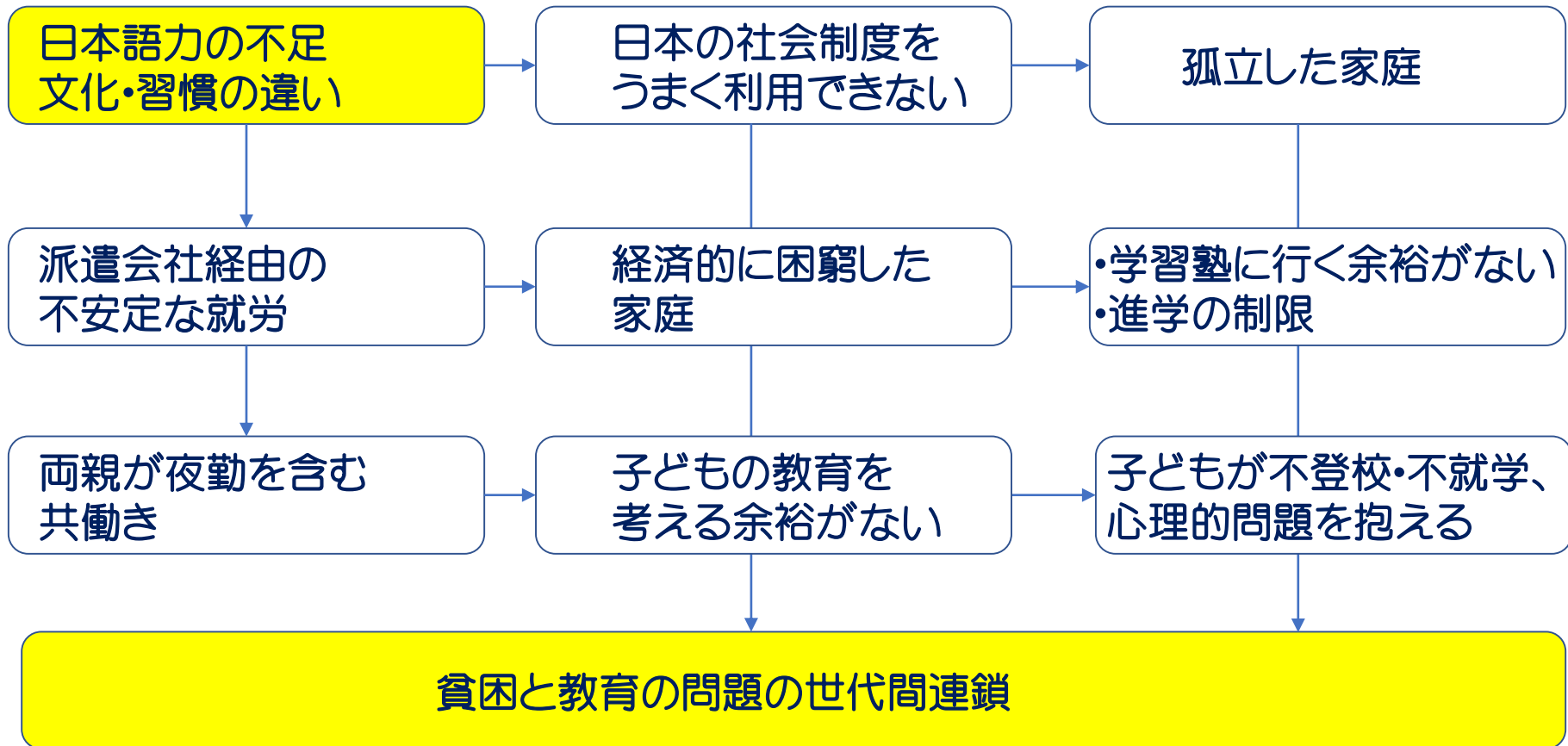
平成30年1月23日

「これからの外国人支援について考える」

外国人の子どもへの教育支援のこれから

親が置かれている状況から起きやすい 親の抱える問題

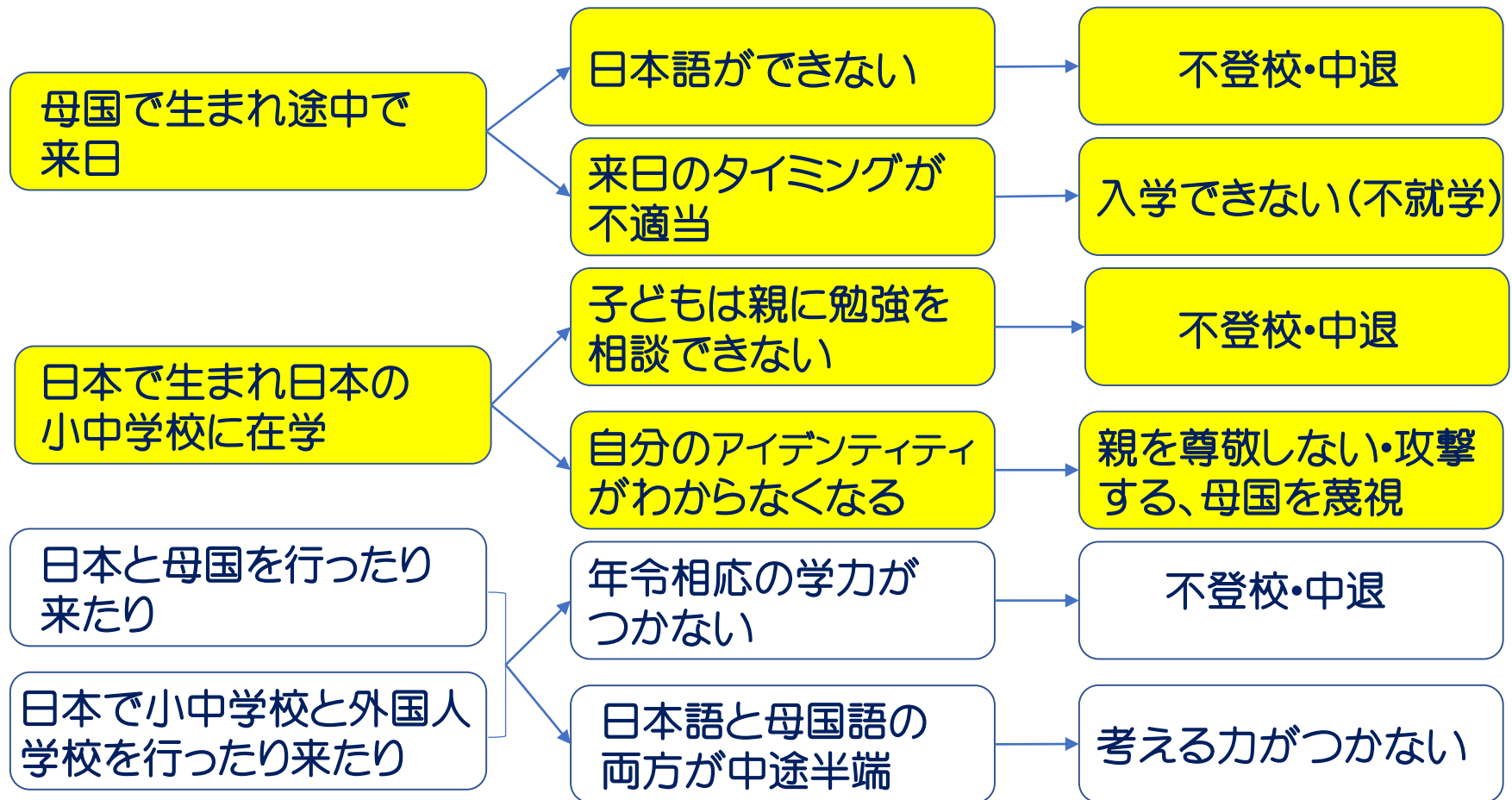
貧困と教育の問題の世代間連鎖



親の事情による移動から起きやすい子どもが抱える問題

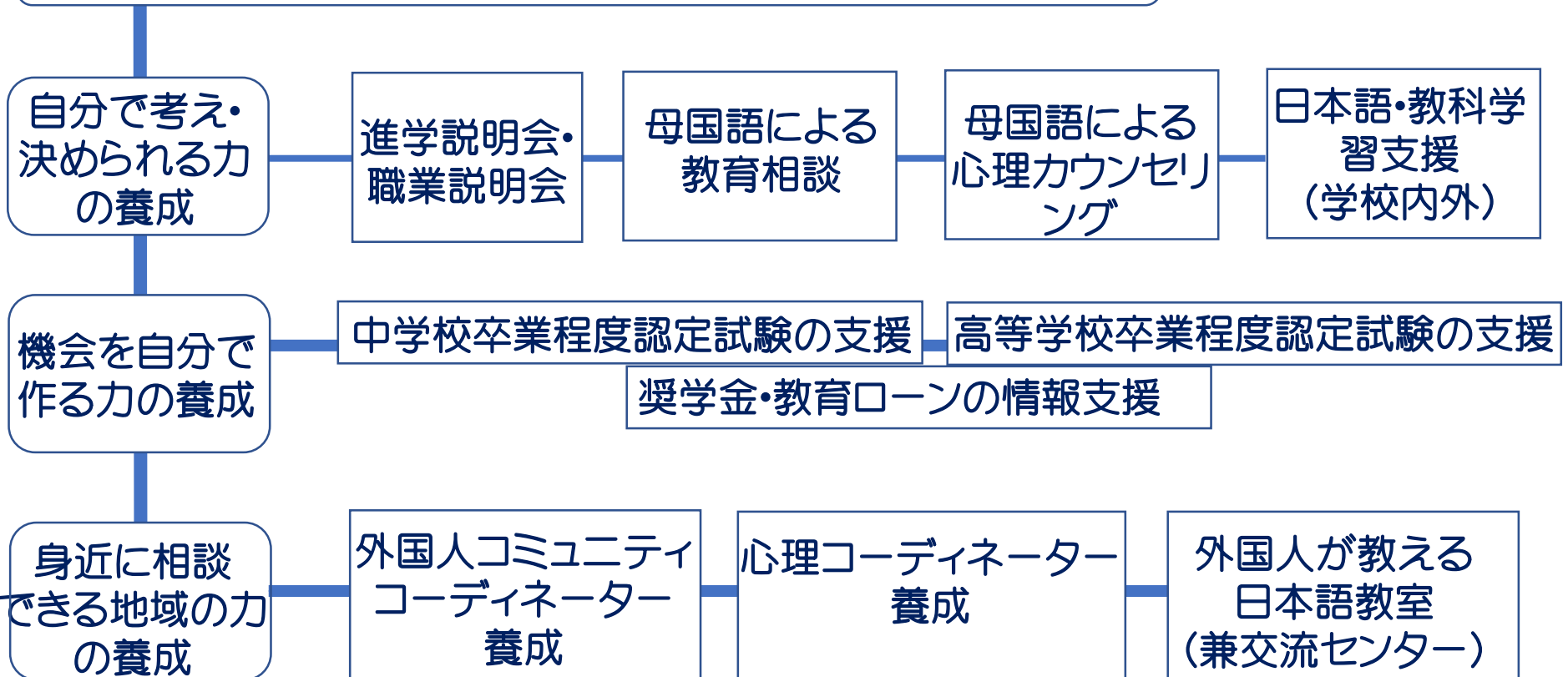


子どもの人生の将来の選択肢(進学、職業)がせまい



外国人の子どもにとって日本語を学ぶことは目的ではなく、
自分の人生の選択肢を広げるための道具です

道具を使える環境づくり … 教育支援の広がり



多文化共生の発展

年月 →

第1段階

日本人から外国人に働きかけ

第2段階

外国人が地域の外国人を支援

第3段階

外国人から日本人に働きかけ

日本社会で従来受け身になりがちであった在住外国人が、積極的に自ら日本人に働きかけることができることで、より対等な関係が構築され、外国人の持つ多様性が共生を通して日本社会や地域社会の新たな活力源になるのではないのでしょうか。

このような多文化共生作りを目指したいと思います。

受け身になりがちな外国人

日本社会に働きかける外国人

一般外国人
(定住)



専門職外国人
(定住)

留学生・
技能実習生

観光で来る
外国人

子どもの
教育・成長



- より対等な関係
- 外国人の多様性が共生を通して地域の活力源

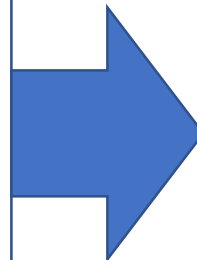
子どもの教育・成長 ⇒ 積極的に働きかける外国人

<源泉>

<社会への貢献>

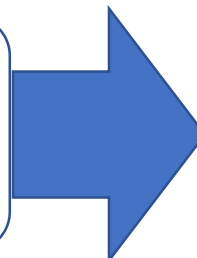
資格

日本語能力試験
日本語教育能力検定試験
ファイナンシャル プランナー
介護士
行政書士 他



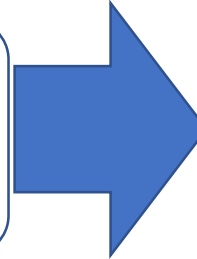
日本社会・地域社会と
外国人コミュニティへ
の貢献

グローバルな架け橋
(外国語、外国文化)



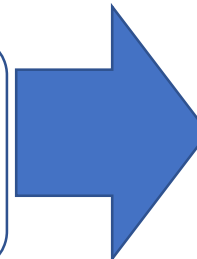
日本と母国などの
グローバルカへの貢献

専門技術力
(IT, 人工知能AI)



技術研究開発による
新価値の創造

多様性の教育力



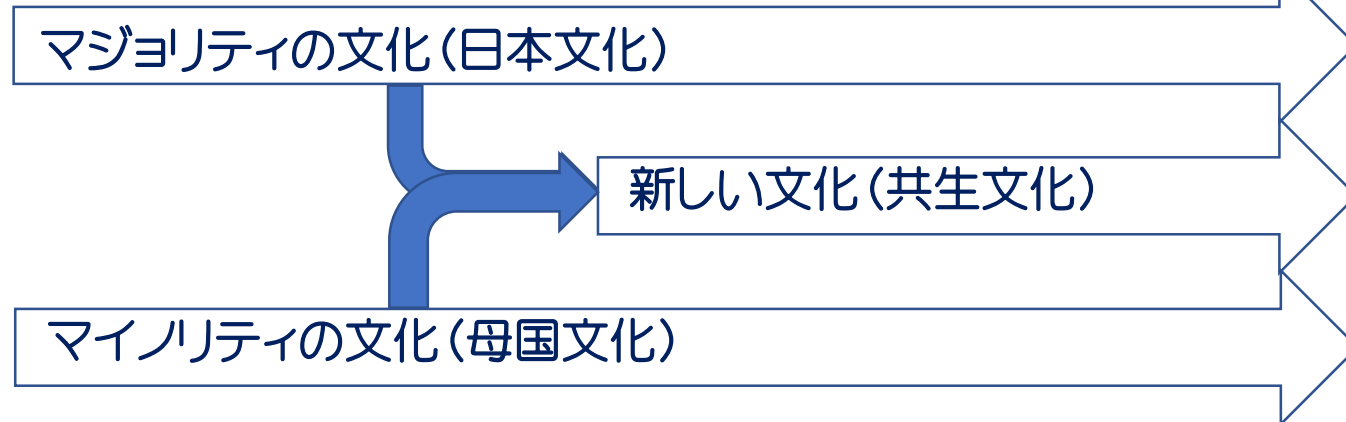
多様性による地域の
活力源作り

第3段階を実現するための基本課題・方策 （「外国人の子どもの教育支援のこれから」に重視すること）

◆ 日本語教育



◆ 共生の文化



◆ 母国語教育 … 来日1世、2世の子どもへ母国語教育

- 親子のコミュニケーション確保
- アイデンティティ確立

新たに設立中のNPO法人 Gコミュニティでも取り組みます！